

連結損益計算書 (2021年6月1日から2022年5月31日まで)

(単位：百万円)

科目	第80期	第79期 (ご参考)
	(2021年6月1日から 2022年5月31日まで)	(2020年6月1日から 2021年5月31日まで)
売上高	125,850	105,843
売上原価	114,161	96,738
売上総利益	11,688	9,104
販売費及び一般管理費	9,085	8,205
営業利益	2,602	899
営業外収益	591	379
受取利息	4	3
受取配当金	64	49
仕入割引	55	43
受取補償金	416	189
その他	50	93
営業外費用	592	139
支払利息	83	71
為替差損	385	22
債権売却損	53	15
その他	71	30
経常利益	2,601	1,139
特別利益	1,127	1
固定資産売却益	1,090	1
その他	36	—
特別損失	1,598	398
減損損失	1,585	2
事業構造改善費用	—	379
その他	13	16
税金等調整前当期純利益	2,130	742
法人税、住民税及び事業税	526	234
法人税等調整額	△317	△13
当期純利益	1,920	520
非支配株主に帰属する当期純利益	12	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,908	520

※ 第79期 (2020年6月1日から2021年5月31日まで) はご参考 (監査対象外) です。

(ご参考)

売上高

主に新型コロナウイルス感染拡大の影響はあったものの、半導体、電子部品市場の拡大により、前年度と比べ200億6百万円増加しました。

販売費及び一般管理費

主に売上高増加に伴う荷造運搬費の増加により、前年度と比べ8億80百万円増加しました。

経常利益

主に販売費及び一般管理費の増加はあったものの、売上高増加に伴う売上総利益の増加により、前年度と比べ14億62百万円増加しました。

親会社株主に帰属する当期純利益

主に減損損失の計上による減少はあったものの、経常利益、固定資産売却益の計上、グループ通算制度適用に伴う法人税等調整額の減少により、前年度に比べ13億87百万円増加しました。